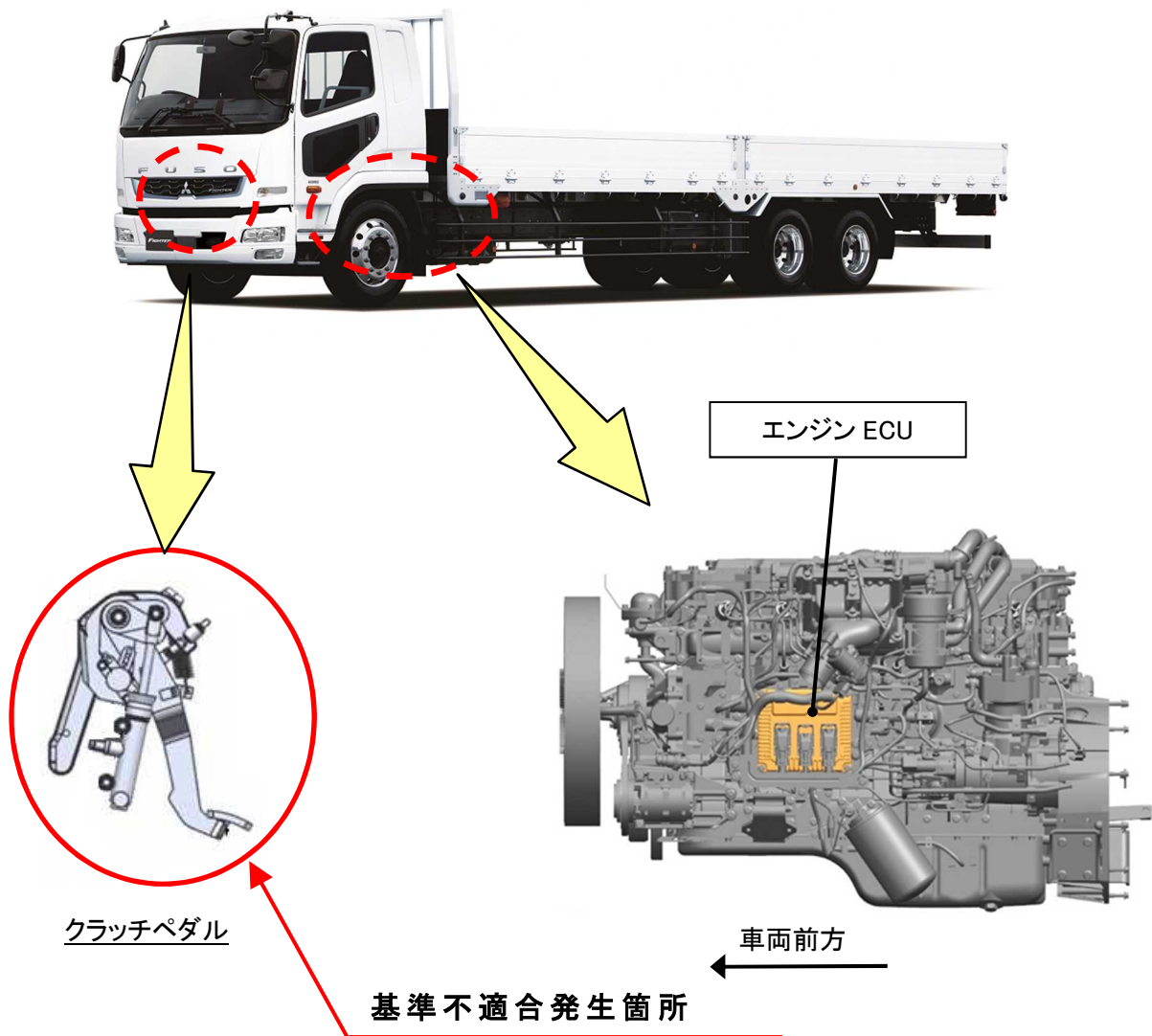


# 改善箇所説明図



2019年式中型トラックにおいて、パワータード（補助ブレーキ）解除制御用のクラッチスイッチがペダル奥側に設置されているため、クラッチ切断に対し、パワータードの解除タイミングが遅くなっているものがある。そのため、パワータード作動中にクラッチを踏んだ際、エンジン回転数が低下し、最悪の場合、エンジンが停止するおそれがある。

## 改善措置の内容

全車両、エンジン ECU の制御プログラムを対策品に書き換える。

注：□ は、代替品と交換する部品を示す。

識別：作業完了車には、所定の位置に「MT89」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。  
トラック：助手席リヤドアピラーストライカー付近